

横浜ノースドックへの揚陸艇部隊の配備反対県民署名

横浜市の中心部にある米軍基地「横浜ノースドック」が、大きく変えられようとしています。

本年1月11日、日米安全保障協議委員会(2+2)は、横浜ノースドックに揚陸艇部隊約280名を配備することを合意し、すでに4月16日に幹部要員5名程度が配置されて同部隊が新編され、今年から来年にかけて部隊全体が配置される予定とされています。

政府は、この新たな部隊の配備について、「戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面する中、南西諸島を含む所要の場所に迅速に部隊・物資を展開可能」とするものと位置づけ、様々な緊急事態に日米が連携して対応する能力が向上するなど説明しています。これは、昨年12月に閣議決定されたいわゆる安保3文書(国家安全保障戦略等)も想定している南西地域での武力紛争、すなわち台湾有事等に対し、ノースドックに新編された揚陸艇部隊が実戦的な役割を担うことを意味します。そしてそのような任務を遂行する部隊が配備されることは、ノースドックが戦争態勢に組み込まれ、戦争遂行の実質的な拠点となり、さらには相手国からの攻撃対象にもなりうることを意味します。

私たちが住む神奈川県は、沖縄県に次ぐ基地県です。横須賀基地、厚木基地、相模補給廠、キャンプ座間など重要な米軍基地が多数存在するほか、在日米海軍や在日米陸軍の中核機能も集中し、さらには横田基地、富士演習場などとも隣接しており、ノースドックは、それらの基地と海上交通を結ぶ玄関口です。そのノースドックが南西諸島と直結した戦争遂行の拠点としての機能をもつことは、横浜市ばかりでなく神奈川県全体にとっても、地域と住民が米軍の戦争遂行態勢に組み込まれることを意味し、その影響の大きさと危険性は測り知れません。

このノースドックを含む横浜港の港湾管理者である横浜市は、港湾全体の管理運営について公的な責務と権限を一元的に有しており、そのような地方自治体として、危険な港湾の使用によって横浜市民、神奈川県民の命と生活が脅かされることを防止する責務と権限があります。もとより横浜市は、住民の意思を体して、ノースドックを含む市内の米軍基地の早期返還を一貫して求めてきています。今回の上記日米両政府の決定は、このような地方自治体と地域住民の意思を踏みにじるものであり、憲法の定める地方自治の本旨にも反するものです。

それゆえ、私たちは、神奈川県民として、横浜市長に対し、次のことを求めます。

1 横浜ノースドックへの米軍揚陸艇部隊の配備について、日米両政府に対し、これに反対してその撤回を求め、配備中止の実現を図ること。

2 横浜ノースドックの早期返還を、日米両政府に対し改めて強く求めること。

なお、この署名の結果は神奈川県知事にもご報告しますので、同知事との連携した取組を求めます。

2023年6月

横浜市長 山中竹春 殿

氏名	住所

【署名呼びかけ人】

青井未帆(学習院大学教授)、阿部浩己(明治学院大学教授)、石黒康仁(弁護士)、岡田尚(弁護士)、清水雅彦(日本体育大学教授)、高原孝生(明治学院大学教授)、中西新太郎(横浜市立大学名誉教授)、永山茂樹(東海大学教授)、福田護(弁護士)、本田正男(弁護士)、森卓爾(弁護士)、山根徹也(横浜市立大学教授)

【連絡先】〒231-0023 横浜市中区山下町207-2 関内J Sビル6階 横浜ノースドック揚陸艇部隊配備反対・県民署名実行委員会 担当弁護士岡田尚 【署名集約】2023年9月30日

【問合せ先】Email: stop_nd_2023@ymail.ne.jp 【ホームページ】https://stopnd.jimdosite.com/

【取扱団体】

賛同人は裏面

【賛同人一覧】

石郷岡忠男（厚木基地爆音防止期成同盟）
伊藤 新（かながわ市民連絡会）
宇佐美一平（安保条約廃棄神奈川県統一促進会議）
梅林 宏道（ピースデポ）
太田伊早子（弁護士、青年法律家協会神奈川支部）
大波 修二（厚木基地第五次爆音訴訟原告団）
小野塚知二（東京大学特命教授）
加藤 弘行（神奈川平和運動センター）
金子豊貴男（追跡！在日米軍）
金子 文夫（横浜市立大学名誉教授）
菊谷 節夫（神奈川県平和委員会）
岸 牧子（横須賀市民9条の会）
久保 新一（関東学院大学名誉教授）
小島 周一（弁護士）
後藤 仁敏（鶴見大学名誉教授）
呉東 正彦（弁護士）
櫻井みぎわ（弁護士）
沢田 政司（相模補給廠監視団）
住谷 和典（神奈川憲法共同センター）
関守麻紀子（弁護士）
高梨 晃嘉（共同行動のためのかながわアクション）
高橋 由美（九条かながわの会）
永岑三千輝（横浜市立大学名誉教授）
中森 圭子（憲法フォーラム）
新倉 裕史（非核市民宣言運動・ヨコスカ）
新倉 泰雄（原子力空母の横須賀母港化を阻止する三浦半島連絡会）
萩原伸次郎（横浜国立大学名誉教授）
羽場久美子（青山学院大学名誉教授・神奈川大学前教授）
藤田 温久（弁護士、自由法曹団神奈川支部）
星野 潔（神奈川平和運動センター）
三嶋 健（弁護士）
諸橋 泰樹（フェリス女学院大学教員）
矢野 亮（基地撤去をめざす県央共闘会議）
山田 朗（明治大学教授）
山本 泰生（横浜国立大学名誉教授）
湯浅 一郎（ピースデポ）
湯沢 誠（弁護士、社会文化法律センター神奈川支部）
横尾 恒隆（横浜国立大学名誉教授）